

在宅医療で遭遇しやすい 薬剤起因性老年症候群の 原因薬の一覧

編集

厚生労働科学研究費補助金 長寿科学政策研究事業
薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究
(22GA1005) 研究班

研究代表者

国立長寿医療研究センター 満神文博

版数：第1版 作製日：2024年1月

作成者一覧

作成代表者

溝神文博 (国立長寿医療研究センター 薬剤部 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長)

作成者 (50 音順)

相宮幸典 (株式会社スギ薬局 人材開発部医療教育課 薬剤師)

伊藤直樹 (国立長寿医療研究センター 病院 統括管理士長)

枝広あや子 (地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員)

岡崎光洋 (東京大学 大学院薬学系研究科 特任研究員)

岡田希和子 (名古屋学芸大学 管理栄養学部 教授)

岸本桂子 (昭和大学 薬学部 教授)

糺屋絵理子 (大阪大学 大学院医学系研究科 助教)

小宮仁 (名古屋大学 医学部附属病院 病院講師)

神保美紗子 (株式会社スギ薬局 DI室 薬剤師)

高橋寛 (岩手医科大学 薬学部 教授)

竹屋泰 (大阪大学 大学院医学系研究科 教授)

天白宗和 (国立長寿医療研究センター 薬剤部 薬剤師 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室)

長谷川章 (藤田医科大学 医学部 助教)

長谷川みどり (藤田医科大学 医学部 教授)

丸岡弘治 (介護老人保健施設 横浜あおぼの里 薬剤部)

水野智博 (藤田医科大学 医学部 准教授)

溝神文博 (国立長寿医療研究センター 薬剤部 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長)

厚生労働科学研究費補助金 長寿科学政策研究事業

薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究 (22GA1005) 研究班 班員一覧

○研究代表者

溝神文博 (国立長寿医療研究センター 薬剤部/長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長)

○研究分担者 (50音順)

伊藤直樹 (国立長寿医療研究センター 病院 統括管理士長)

枝広あや子 (地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員)

岡崎光洋 (東京大学 大学院薬学系研究科 特任研究員)

岡田希和子 (名古屋学芸大学 管理栄養学部 教授)

岸本桂子 (昭和大学 薬学部 教授)

小宮仁 (名古屋大学 医学部附属病院 病院講師)

高橋寛 (岩手医科大学 薬学部 教授)

竹屋泰 (大阪大学 大学院医学系研究科 教授)

長谷川みどり (藤田医科大学 医学部 教授)

浜田将太 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 副部長)

水野智博 (藤田医科大学 医学部 准教授)

○研究協力者 (50音順)

相宮幸典 (株式会社スギ薬局 人材開発部医療教育課 薬剤師)

荒井秀典 (国立長寿医療研究センター 理事長)

蟹江孝樹 (藤田医科大学病院 薬剤部 薬剤師)

糺屋絵理子 (大阪大学 大学院医学系研究科 助教)

神保美紗子 (株式会社スギ薬局 DI室 薬剤師)

田口怜奈 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 研究員)

天白宗和 (国立長寿医療研究センター 薬剤部 薬剤師 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室)

豊見敦 (公益社団法人日本薬剤師会 常務理事)

長谷川章 (藤田医科大学 医学部 助教)

丸岡弘治 (介護老人保健施設 横浜あおばの里 薬剤部)

山川みやえ (大阪大学 大学院医学系研究科 准教授)

謝辞

本ガイド作製に際しご協力いただきました下記の施設、先生方に深くお礼申し上げます。

医療法人清水会

東京都豊島区歯科医師会 豊島区口腔保健センターあぜりあ歯科診療所 (写真提供)

亀井美和子氏 (帝京平成大学 薬学部 教授)

高木幸子氏 (広島市立リハビリテーション病院歯科) (写真提供)

査読者一覧

一般社団法人 日本老年医学会

秋下雅弘氏 (東京大学大学院医学系研究科 老年病学 教授)

小島太郎氏 (東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座老化制御学 講師)

一般社団法人 日本老年薬学会

大井一弥氏 (鈴鹿医療科学大学 薬学部病態・治療学分野臨床薬理学研究室 教授)

倉田なおみ氏 (昭和大学薬学部 社会健康薬学講座社会薬学部門 客員教授)

医療薬学講座臨床栄養代謝学部門 客員教授)

目次

1	認知機能低下を引き起こす可能性のある薬剤一覧	6
2	めまい・転倒を引き起こす可能性のある薬剤一覧	8
3	錐体外路障害を引き起こす可能性がある薬剤一覧	11
4	食欲不振を引き起こす可能性がある薬剤一覧	12
5	嚥下機能低下を引き起こす可能性がある薬剤一覧	14
6	口腔乾燥を引き起こす可能性がある薬剤一覧	18
7	排尿障害を引き起こす可能性がある薬剤一覧	22
8	便秘を引き起こす可能性がある薬剤一覧	24
9	睡眠障害を引き起こす可能性がある薬剤一覧	27
9.1	過鎮静	27
9.2	不眠	30
10	参考資料	31



1

認知機能低下を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
降圧薬 (中枢性降圧薬)	グアナベンズ	メチルドパ
	クロニジン	
降圧薬 (α 遮断薬)	ウラピジル	ニセルゴリン
	テラゾシン	ブナゾシン
	ドキサゾシン	プラゾシン
降圧薬 (β 遮断薬)	アテノロール	ビソプロロール
	アロチノロール	ビンドロール
	カルベジロール	ブフェトロール
	カルテオロール	プロプラノロール
	セリプロロール	ベタキソロール
	ソタロール	メトプロロール
	ナドロール	
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン作動薬)	アルプラゾラム	ニトラゼパム*
	エスゾピクロン	ハロキサゾラム
	エスタゾラム	フルジアゼパム
	エチゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロチアゼパム	ブロマゼパム
	クロラゼプ	ミダゾラム*
	クロルジアゼポキシド	メキサゾラム
	ジアゼパム*	メダゼパム
	ゾピクロン	リルマザホン
	ゾルピデム	ロフラゼプ
	トフィソパム	ロラゼパム
トリアゾラム	ロルメタゼパム	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
パーキンソン病治療薬 (抗コリン薬)	トリヘキシフェニジル	ビペリデン
抗うつ薬 (三環系)	アミトリプチリン	ドスレピン
	アモキサピン	トリミプラミン
	イミプラミン	ノルトリプチリン
	クロミプラミン	ロフェプラミン
てんかん治療薬	アセチルフェネトライド	バルプロ酸ナトリウム
	エトスクシミド	ビガバトリン
てんかん治療薬	エトトイン	フェニトイン
	ガバペンチン	フェノバルビタール
	カルバマゼピン	フェンフルラミン
	クロナゼパム	プリミドン
	クロバザム	ペランパネル
	ジアゼパム*	ホスフェニトインナトリウム
	スチリベントール	ミダゾラム*
	スルチアム	ラコサミド
	ゾニサミド	ラモトリギン
	トピラマート	ルフィナミド
	トリメタジオン	レベチラセタム
	ニトラゼパム*	
抗精神病薬 (フェノチアジン系)	フルフェナジン	ペルフェナジン
	プロクロルペラジン	レボメプロマジン
	プロペリシアジン	
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン	シプロヘプタジン
	アリメマジン	ヒドロキシジン
	クレマスチン	プロメタジン
	ジフェンヒドラミン	ホモクロルシクリジン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム	
ヒスタミンH2 受容体拮抗薬	シメチジン	ラフチジン
	ニザチジン	ロキサチジン
	ファモチジン	

*分類が複数にわたる医薬品



2

めまい・転倒を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
降圧薬 (中枢性降圧薬)	グアナベンズ	メチルドパ
	クロニジン	
降圧薬 (α 遮断薬)	ウラピジル	ニセルゴリン
	テラゾシン	ブナゾシン
	ドキサゾシン	プラゾシン
降圧薬 (β 遮断薬)	アテノロール	ビソプロロール
	アロチノロール	ビンドロール
	カルベジロール	ブフェトロール
	カルテオロール	プロプラノロール
	セリプロロール	ベタキソロール
	ソタロール	メトプロロール
	ナドロール	
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン作動薬)	アルプラゾラム	ハロキサゾラム
	エスゾピクロン	フルジアゼパム
	エスタゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロラゼプ	プロマゼパム
	クロルジアゼポキシド	ミダゾラム*
	ジアゼパム*	メキサゾラム
	ゾピクロン	メダゼパム
	ゾルピデム	リルマザホン
	トフィソパム	ロフラゼプ
	トリアゾラム	ロラゼパム
	ニトラゼパム*	ロルメタゼパム

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗うつ薬	アミトリプチリン	ノルトリプチリン
	アモキサピン	パロキセチン
	イミプラミン	フルボキサミン
	エスシタロプラム	ベンラファキシン
	クロミプラミン	ボルチオキセチン
	セチプチリン	マプロチリン
	セルトラリン	ミアンセリン
	デュロキセチン	ミルタザピン
	ドスレピン	ミルナシプラン
	トラゾドン	ロフェプラミン
	トリミプラミン	
てんかん治療薬	アセチルフェネトライド	バルプロ酸ナトリウム
	エトスクシミド	ビガバトリン
	エトトイン	フェニトイン
	ガバペンチン	フェノバルビタール
	カルバマゼピン	フェンフルラミン
	クロナゼパム	プリミドン
	クロバザム	ペランパネル
	ジアゼパム*	ホスフェニトインナトリウム
	スチリペントール	ミダゾラム*
	スルチアム	ラコサミド
	ゾニサミド	ラモトリギン
	トピラマート	ルフィナミド
	トリメタジオン	レベチラセタム
	ニトラゼパム*	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗精神病薬	アセナピン	パリペリドンパルミチン酸エステル
	アリピプラゾール	ハロペリドール
	アリピプラゾール水和物	ハロペリドールデカン酸エステル
	オランザピン	フルフェナジン
	クエチアピン	ブレクスピプラゾール
	クロザピン	プロクロルペラジンマレイン酸塩
	クロルプロマジン	プロクロルペラジンメシル酸塩
	スルピリド	プロナンセリン
	ゾテピン	ブロムペリドール
	チアプリド	ペロスピロン
	ドロペリドール	リスペリドン
	バリペリドン	レボメプロマジン
パーキンソン病治療薬 (抗コリン薬)	トリヘキシフェニジル	ビペリデン
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン	シプロヘプタジン
	アリメマジン	ヒドロキシジン
	クレマスチン	プロメタジン
	ジフェンヒドラミン	ホモクロルシクリジン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム	
ヒスタミンH2 受容体拮抗薬	シメチジン	ラフチジン
	ニザチジン	ロキサチジン
	ファモチジン	
認知症治療薬	メマンチン	

*分類が複数にわたる医薬品



3

錐体外路障害を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗精神病薬	アセナピン	ハロペリドール
	アリピプラゾール	ハロペリドールデカン酸エステル
	アリピプラゾール水和物	フルフェナジン
	オランザピン	ブレクスピプラゾール
	クエチアピン	プロクロルペラジンマレイン酸
	クロザピン	プロクロルペラジンメシル酸
	クロルプロマジン	ブロナンセリン
	スルピリド	ブロムペリドール
	ゾテピン	ペロスピロン
	チアプリド	リスベリドン
	ドロペリドール	レボメプロマジン
	パリペリドン	ルラシドン
	パリペリドンパルミチン酸エステル	
認知症治療薬	ガランタミン	リバスチグミン
	ドネペジル	
抗うつ薬	クロミプラミン	フルボキサミン
	セルトラリン	ベンラファキシン
	トラゾドン	ボルチオキセチン
	パロキセチン	
消化管機能改善薬	イトプリド	メトクロプラミド
	ドンペリドン	
てんかん治療薬	イミプラミン	ラモトリギン
	バルプロ酸ナトリウム	レベチラセタム
	フェニトイン	
双極性障害治療薬	炭酸リチウム	

*分類が複数にわたる医薬品



4

食欲不振を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs)	アスピリン	ナブメトン
	アセメタシン	ナブロキセン
	アンピロキシカム	ピロキシカム
	イブプロフェン	ブコローム
	インドメタシン	プラノプロフェン
	エテンザミド	フルフェナム酸アルミニウム
	エトドラク	フルルビプロフェン
	オキサプロジン	プログルメタシン
	ザルトプロフェン	メフェナム酸
	ジクロフェナクナトリウム	メロキシカム
	スリンダク	ロキソプロフェンナトリウム
	セレコキシブ	ロルノキシカム
	チアラミド	
便秘薬	カスカラサグラダ	ピコスルファートナトリウム
	カルメロースナトリウム	ヒマシ油
	酸化マグネシウム	ラクツロース
	センノシド	ルビプロストン
	ナルデメジン	
パーキンソン病治療薬 (抗コリン薬)	トリヘキシフェニジル	ビペリデン
抗うつ薬 (SSRI・SNRI)	エスシタロプラム	フルボキサミン
	セルトラリン	ベンラファキシン
	デュロキセチン	ミルナシプラン
	パロキセチン	
ビスホスホネート	アレンドロン	ミノドロン
	イバンドロン	リセドロン
	エチドロン	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
ビグアナイド	ブホルミン	メトホルミン
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン 受容体作動薬)	アルプラゾラム	ハロキサゾラム
	エスゾピクロン	フルジアゼパム
	エスタゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クオラゼブ	ブロマゼパム
	クロルジアゼポキシド	ミダゾラム
	ジアゼパム	メキサゾラム
	ゾピクロン	メダゼパム
	ゾルピデム	リルマザホン
	トフィンソパム	ロフラゼブ
	トリアゾラム	ロラゼパム
	ニトラゼパム	ロルメタゼパム
抗精神病薬	アセナピン	バリペリドンパルミチン酸エステル
	アリピプラゾール	ハロペリドール
	アリピプラゾール水和物	ハロペリドールデカン酸エステル
	オランザピン	フルフェナジン
	クエチアピン	ブレクスピプラゾール
	クロザピン	プロクロルペラジンマレイン酸塩
	クロルプロマジン	プロクロルペラジンメシル酸塩
	スルピリド	プロナンセリン
	ゾテピン	ブロムペリドール
	チアプリド	ペロスピロン
	ドロペリドール	リスベリドン
	パリペリドン	レボメプロマジン
コリンエステラーゼ 阻害薬	アコチアミド	ジスチグミン
	アンベノニウム	ドネベジル
	イトプリド	ネオスチグミン
	エドロホニウム	ピリドスチグミン
	ガランタミン	リバスチグミン

*分類が複数にわたる医薬品



5

嚥下機能低下を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗精神病薬	アセナピン	パリペリドンバルミチン酸エステル
	アリピプラゾール	ハロペリドール
	アリピプラゾール水和物	ハロペリドールデカン酸エステル
	オランザピン*	フルフェナジン
	クエチアピン	ブレクスピプラゾール
	クロザピン*	プロクロルペラジンマレイン酸*
	クロルプロマジン*	プロクロルペラジンメシル酸*
	スルピリド	ブロナンセリン
	ゾテピン	ブロムペリドール
	チアプリド	ペロスピロン
	ドロペリドール	リスペリドン
	パリペリドン	レボメプロマジン*
抗うつ薬	アミトリプチリン*	ノルトリプチリン*
	アモキサピン*	パロキセチン
	イミプラミン*	フルボキサミン
	エスシタロプラム	ベンラファキシン
	クロミプラミン*	ボルチオキセチン
	セチプチリンマレイン酸	マプロチリン
	セルトラリン	ミアンセリン
	デュロキセチン	ミルタザピン
	ドスレピン*	ミルナシプラン
	トラゾドン	ロフェプラミン*
	トリミプラミン*	
消化管機能改善薬	イトブリド	メトクロプラミド*
	ドンペリドン	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン 受容体作動薬)	アルプラゾラム	ハロキサゾラム
	エスゾピクロン	フルジアゼパム
	エスタゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロラゼプ	プロマゼパム
	クオルジアゼポキシド	ミダゾラム
	ジアゼパム	メキサゾラム
	ゾピクロン	メダゼパム
	ゾルピデム	リルマザホン
	トフィソパム	ロフラゼプ
	トリアゾラム	ロラゼパム
	ニトラゼパム	ロルメタゼパム
パーキンソン病治療薬 (抗コリン薬)	トリヘキシフェニジル*	ビペリデン*
ステロイド薬	コルチゾン	フルドロコルチゾン
	デキサメタゾン	プレドニゾン
	トリアムシノロン	ベタメタゾン
	ヒドロコルチゾン	メチルプレドニゾン
	ブデソニド	
筋弛緩薬	アフロクアロン	チザニジン
	エペリゾン	バクロフェン
	クオルフェネシン	メトカルバモール
	ダントロレンナトリウム	
利尿薬	アゾセמיד	ヒドロクロチアジド
	トラセמיד	フロセמיד
	トリクロルメチアジド	ベンチルヒドロクロチアジド

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗コリン薬	d-クロルフェニラミン*	チザニジン
	N-メチルスコポラミン	チメピジウム
	アクリジニウム	ドスレピン*
	アコチアミド	トリヘキシフェニジル*
	アトロピン	トリミプラミン*
	アミトリプチリン*	トルテロジン
	アモキサピン*	トロピカミド
	アリメマジン*	ニザチジン*
	イプラトロピウム	ノルトリプチリン*
	イミダフェナシン	パロキセチン
	イミプラミン*	ヒドロキシジン*
	ウメクリジニウム	ビペリデン*
	オキシブチニン	ビペリデン塩酸塩
	オランザピン*	ビペリドレート
	グリコピロニウムトシル酸	ピレンゼピン
	グリコピロニウム	ピロヘプチン
	クレマスチン*	ファモチジン*
	クロザピン*	フェソテロジン
	クロミプラミン*	ブチルスコポラミン
	クオルプロマジンフェノールフタリン酸	ブトロピウム
	クオルプロマジン*	フルフェナジンマレイン酸
	シクロペントラート	プロクロルペラジンマレイン酸*
	ジソピラミド	プロクロルペラジンメシル酸*
	ジフェンヒドラミン*	プロパンテリン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム*	プロピペリン
	シプロヘプタジン*	プロペリシアジン
	シメチジン*	プロメタジン*
	ソリフェナシン	ペルフェナジン
	チオトロピウム	ペルフェナジンフェンジゾ酸
	チキジウム	ペルフェナジンマレイン酸
	ホモクロルシクリジン*	レボメプロマジン*
	メトクロプラミド*	ロキサチジン*
	メペンゾラート	ロフェプラミン*
ラフチジン*		

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン*	シプロヘプタジン*
	アリメマジン*	ヒドロキシジン*
	クレマスチン*	プロメタジン*
	ジフェンヒドラミン*	ホモクロルシクリジン*
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム*	
ヒスタミンH2 受容体拮抗薬	シメチジン*	ラフチジン*
	ニザチジン*	ロキサチジン*
	ファモチジン*	
双極性障害治療薬	炭酸リチウム	
抗がん剤	すべての内服抗がん剤	

*分類が複数にわたる医薬品



6

口腔乾燥を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗精神病薬	アセナピン	パリペリドンバルミチン酸エステル
	アリピプラゾール	ハロペリドール
	アリピプラゾール水和物	ハロペリドールデカン酸エステル
	オランザピン*	フルフェナジン
	クエチアピン	ブレクスピプラゾール
	クロザピン*	プロクロルペラジンマレイン酸*
	クロルプロマジン*	プロクロルペラジンメシル酸*
	スルピリド	ブロナンセリン
	ゾテピン	ブロムペリドール
	チアプリド	ペロスピロン
	ドロペリドール	リスペリドン
	パリペリドン	レボメプロマジン*
抗うつ薬	アミトリプチリン*	ノルトリプチリン*
	アモキサピン*	パロキセチン
	イミプラミン*	フルボキサミン
	エスシタロプラムシュウ酸	ベンラファキシン
	塩酸デュロキセチン	ボルチオキセチン
	クロミプラミン*	マプロチリン
	セチプチリン	ミアンセリン
	セルトラリン	ミルタザピン
	ドスレピン*	ミルナシプラン
	トラゾドン	ロフェプラミン*
	トリミプラミン*	
消化管機能改善薬	イトブリド	メトクロプラミド*
	ドンペリドン	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン 受容体作動薬)	アルプラゾラム	ニトラゼパム
	エスゾピクロン	ハロキサゾラム
	エスタゾラム	フルジアゼパム
	エチゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロチアゼパム	プロマゼパム
	クロラゼプ	ミダゾラム
	クオルジアゼポキシド	メキサゾラム
	ジアゼパム	メダゼパム
	ゾピクロン	リルマザホン
	ゾルピデム	ロフラゼプ
	トフィンソパム	ロラゼパム
	トリアゾラム	ロルメタゼパム
筋弛緩薬	アフロクアロン	チザニジン
	エペリゾン	バクロフェン
	クオルフェネシン	メトカルバモール
	ダントロレンナトリウム	
利尿薬	アゾセמיד	ヒドロクロロチアジド
	トラセמיד	フロセמיד
	トリクロルメチアジド	ベンチルヒドロクロロチアジド
抗がん剤	すべての内服抗がん剤	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗コリン薬	d-クロルフェニラミン*	チオトロピウム*
	N-メチルスコポラミン	チキジウム
	アクリジニウム*	チザニジン
	アコチアミド	チメピジウム
	アトロピン	ドスレピン*
	アミトリプチリン*	トリヘキシフェニジル
	アモキサピン*	トリミプラミン*
	アリメマジン*	トルテロジン
	イプラトロピウム	トロピカミド
	イミダフェナシン	ニザチジン*
	イミプラミン*	ノルトリプチリン*
	ウメクリジニウム*	パロキセチン
	オキシブチニン	ヒドロキシジン*
	オランザピン*	ビペリデン
	グリコピロニウムトシル酸	ビペリデン塩酸塩
	グリコピロニウム*	ビペリドレート
	クレマスチン*	ピレンゼピン
	クロザピン*	ピロヘプチン
	クロミプラミン*	ファモチジン*
	クオルプロマジンフェノールフタリン酸	フェソテロジン
	クオルプロマジン*	ブチルスコポラミン
	コハク酸ソリフェナシン	ブトロピウム
	シクロペントラート	フルフェナジン
	ジソピラミド	プロクロルペラジンマレイン酸*
	ジフェンヒドラミン*	プロクロルペラジンメシル酸*
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム*	プロパンテリン
	シプロヘプタジン*	プロピペリン
	シメチジン*	プロペリシアジン
	プロメタジン*	メペンゾラート
	ペルフェナジン	ラフチジン*
	ペルフェナジンフェンジゾ酸	レボメプロマジン*
	ペルフェナジンマレイン酸	ロキサチジン*
	ホモクロルシクリジン*	ロフェプラミン*
	メトクロプラミド*	

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン*	シプロヘプタジン*
	アリメマジン*	ヒドロキシジン*
	クレマスチン*	プロメタジン*
	ジフェンヒドラミン*	ホモクロルシクリジン*
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム*	
ヒスタミンH2 受容体拮抗薬	シメチジン*	ラフチジン*
	ニザチジン*	ロキサチジン*
	ファモチジン*	
吸入抗コリン薬	アクリジニウム*	グリコピロニウム*
	ウメクリジニウム*	チオトロピウム*
抗不整脈薬	アテノロール	ピルメノール
	アプリンジン	ピンドロール
	アミオダロン	ブフェトロール
	アロチノロール	フレカイニド
	カルテオロール	プロカインアミド
	キニジン	プロパフェノン
	ジゴキシン	プロプラノロール
	ジソピラミド	ベプリジル
	シベンゾリン	ベラパミル
	ジルチアゼム	メキシレチン
	ナドロール	メチルジゴキシン
	ピソプロロール	メトプロロール
	ピルシカイニド	

*分類が複数にわたる医薬品



7

排尿障害を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗うつ薬 (三環系)	アミトリプチリン	ドスレピン
	アモキサピン	トリミプラミン
	イミプラミン	ノルトリプチリン
	クロミプラミン	ロフェプラミン
過活動膀胱治療薬 (ムスカリン受容体拮抗薬)	イミダフェナシン	フェソテロジン
	オキシブチニン	プロパンテリン
	ソリフェナシン	プロピペリン
	トルテロジン	
腸管鎮痙薬	アトロピン	ブチルスコポラミン
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン	シプロヘプタジン
	アリメマジン	ヒドロキシジン
	クレマスチン	プロメタジン
	ジフェンヒドラミン	ホモクロルシクリジン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム	
抗精神病薬 (フェノチアジン系)	フルフェナジン	ベルフェナジン
	プロクロルペラジン	レボメプロマジン
	プロペリシアジン	
降圧薬 (α 遮断薬)	ウラピジル	ニセルゴリン
	テラゾシン	ブナゾシン
	ドキサゾシン	プラゾシン

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン 受容体作動薬)	アルプラゾラム	ハロキサゾラム
	エスゾピクロン	フルジアゼパム
	エスタゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロラゼプ	プロマゼパム
	クロルジアゼポキシド	ミダゾラム
	ジアゼパム	メキサゾラム
	ゾピクロン	メダゼパム
	ゾルピデム	リルマザホン
	トフィソパム	ロフラゼプ
	トリアゾラム	ロラゼパム
	ニトラゼパム	ロルメタゼパム
	その他	トリヘキシフェニジル

*分類が複数にわたる医薬品



8

便秘を引き起こす可能性のある薬剤一覧

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
制吐薬	オンダンセトロン	パロノセトロン
	グラニセトロン	ラモセトロン
抗コリン薬	d-クロルフェニラミン	シプロヘプタジン
	N-メチルスコポラミン	シメチジン
	アクリジニウム	ソリフェナシン
	アコチアミド	チオトロピウム
	アトロピン	チキジウム
	アミトリプチリン*	チザニジン
	アモキサピン*	チメピジウム
	アリメマジン	ドスレピン*
	イプラトロピウム	トリヘキシフェニジル
	イミダフェナシン	トリミプラミン*
	イミプラミン*	トルテロジン
	ウメクリジニウム	トロピカミド
	オキシブチニン	ニザチジン
	オランザピン	ノルトリプチリン*
	グリコピロニウムトシル酸	パロキセチン
	グリコピロニウム	ヒドロキシジン
	クレマスチン	ビペリデン
	クロザピン	ビペリデン塩酸塩
	クロミプラミン*	ビペリドレート
	クロルプロマジンフェノールフタリン酸	ピレンゼピン
	クロルプロマジン	ピロヘプチン
	シクロペントラート	ファモチジン
	ジソピラミド	フェソテロジン
	ジフェンヒドラミン	ブチルスコポラミン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム	ブトロピウム

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗コリン薬	フルフェナジン	ペルフェナジンマレイン酸
	プロクロルペラジンマレイン酸*	ホモクロルシクリジン
	プロクロルペラジンメシル酸*	メトクロプラミド
	プロバンテリン	メペンゾラート
	プロピペリン	ラフチジン
	プロペリシアジン	レボメプロマジン*
	プロメタジン	ロキサチジン
	ペルフェナジン	ロフェプラミン*
	ペルフェナジンフェンジゾ酸	
抗精神病薬	フルフェナジン	プロペリシアジン
	プロクロルペラジンマレイン酸*	ペルフェナジン
	プロクロルペラジンメシル酸*	レボメプロマジン*
抗うつ薬 (三環系)	アミトリプチリン*	ドスレピン*
	アモキサピン*	トリミプラミン*
	イミプラミン*	ノルトリプチリン*
	クロミプラミン*	ロフェプラミン*
パーキンソン病治療薬 (ドパミン補充薬・ ドパミン受容体作動薬)	カベルゴリン	ルラシドン
	プラミペキソール	レボドパ
	ブロモクリプチン	ロチゴチン
	ペルゴリドメシル酸	ロピニロール
オピオイド	オキシコドン	フェンタニル
	コデイン	モルヒネ
	トラマドール	
化学療法薬	シクロホスファミド	ビクリスチン
	パクリタキセル	ビンデシン
循環器作用薬	アミオダロン	ベラパミル
	ニフェジピン	
利尿薬 (高アルドステロン薬・ ループ利尿薬)	アゾセミド	トラセミド
	エサキセレノン	フィネレノン
	エプレレノン	フロセミド
	スピロラクトン	
制酸薬	水酸化アルミニウムゲル	スクラルファート

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
吸着薬、 陰イオン交換樹脂、 脂質異常症薬 (胆汁酸吸着薬)	コレスチラミン	ポリスチレンスルホン酸カルシウム
	セベラマー	ポリスチレンスルホン酸ナトリウム
	沈降炭酸カルシウム	
止痢薬	ロペラミド	
鉄剤	フマル酸第一鉄	
NSAIDs	イブプロフェン	

*分類が複数にわたる医薬品



9

睡眠障害を引き起こす可能性のある薬剤一覧

9.1 過鎮静

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
降圧薬 (中枢性降圧薬)	グアナベンズ	メチルドパ
	クロニジン	
降圧薬 ($\alpha\beta$ 遮断薬)	アロチノロール	カルベジロール
降圧薬 (α 遮断薬)	ウラピジル	ニセルゴリン
	テラゾシン	ブナゾシン
	ドキサゾシン	ブラゾシン
抗ヒスタミン薬 (第一世代のみ)	d-クロルフェニラミン	シプロヘプタジン
	アリメマジン	ヒドロキシジン
	クレマスチン	プロメタジン
	ジフェンヒドラミン	ホモクロルシクリジン
	ジフェンヒドラミン・臭化カルシウム	
睡眠薬・抗不安薬 (ベンゾジアゼピン作動薬)	アルプラゾラム	ハロキサゾラム
	エスゾピクロン	フルジアゼパム
	エスタゾラム	フルタゾラム
	オキサゾラム	フルニトラゼパム
	クアゼパム	フルラゼパム
	クロキサゾラム	プロチゾラム
	クロラゼプ	プロマゼパム
	クロルジアゼポキシド	ミダゾラム*
	ジアゼパム*	メキサゾラム
	ゾピクロン	メダゼパム
	ゾルピデム	リルマザホン
	トフィソパム	ロフラゼブ酸エチル
	トリアゾラム	ロラゼパム
	ニトラゼパム*	ロルメタゼパム

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
抗うつ薬	アミトリプチリン	ノルトリプチリン
	アモキサピン	パロキセチン
	イミプラミン	フルボキサミン
	エスシタロプラムシュウ酸	ベンラファキシン
	クロミプラミン	ボルチオキセチン
	セチプチリン	マプロチリン
	セルトラリン	ミアンセリン
	デュロキセチン	ミルタザピン
	ドスレピン	ミルナシプラン
	トラゾドン	ロフェブラミン
	トリミプラミン	
抗精神病薬	アセナピン	パリペリドンパルミチン酸エステル
	アリピプラゾール	ハロペリドール
	アリピプラゾール水和物	ハロペリドールデカン酸エステル
	オランザピン	フルフェナジン
	クエチアピン	ブレクスピプラゾール
	クロザピン	プロクロルペラジンマレイン酸
	クロルプロマジン	プロクロルペラジンメシル酸
	スルピリド	ブロナンセリン
	ゾテピン	ブロムペリドール
	チアプリド	ペロスピロン
	ドロペリドール	リスペリドン
	パリペリドン	レボメプロマジン

*分類が複数にわたる医薬品

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
てんかん治療薬	アセチルフェネトライド	バルプロ酸ナトリウム
	エトスクシミド	ビガバトリン
	エトトイン	フェニトイン
	ガバペンチン	フェノバルビタール
	カルバマゼピン	フェンフルラミン
	クロナゼパム	プリミドン
	クロバザム	ペランパネル
	ジアゼパム*	ホスフェニトイン
	スチリペントール	ミダゾラム*
	スルチアム	ラコサミド
	ゾニサミド	ラモトリギン
	トピラマート	ルフィナミド
	トリメタジオン	レベチラセタム
	ニトラゼパム*	
認知症治療薬	メマンチン塩酸塩	
鎮痛治療薬	オキシコドン	フェンタニル
	コデイン	プレガバリン
	トラマドール	モルヒネ
双極性障害治療薬	炭酸リチウム	

*分類が複数にわたる医薬品

9.2 不眠

分類	薬剤（一般名）	薬剤（一般名）
パーキンソン病治療薬	アポモルヒネ	プラミベキソール
	アマンタジン	プロメタジン
	イストラデフィリン	ブロモクリプチン
	エンタカポン	ペルゴリド
	オピカポン	ホスレボドパ・ホスカルビドパ
	カベルゴリン	マザチコール
	カルビドパ・レボドパ・エンタカポン	ラサギリン
	サフィナミド	レボドパ
	セレギリン	レボドパ・カルビドパ
	トリヘキシフェニジル	レボドパ・ベンセラジド
	ドロキシドパ	ロチゴチン
	ビペリデン	ロピニロール
	ピロヘプチン	
ステロイド薬	コルチゾン	フルドロコルチゾン
	デキサメタゾン	プレドニゾロン
	トリアムシノロン	ベタメタゾン
	ヒドロコルチゾン	メチルプレドニゾロン
	ブデソニド	
抗うつ薬 (SSRI・SNRI)	エスシタロプラム	フルボキサミン
	セルトラリン	ベンラファキシン
	デュロキセチン	ミルナシプラン
	パロキセチン	
気管支拡張薬	アミノフィリン	テオフィリン
	ジプロフィリン	プロキシフィリン
インターフェロン	インターフェロンアルファ	インターフェロンベータ
	インターフェロンガンマ	

*分類が複数にわたる医薬品



10

参考資料

- 1) 日本老年医学会/日本医療研究開発機構研究費・高齢者の薬物治療の安全性に関する研究研究班編集：高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015. 株式会社メジカルレビュー社.
- 2) 高齢者の医薬品適正使用の指針(総論編)：<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208848.html> (2023年9月21日アクセス)
- 3) 内山真：睡眠障害の診断治療ガイドライン研究会 睡眠障害の対応と治療ガイドライン 第3版. 2022年. 株式会社じほう.
- 4) 倉田なおみ編：介護施設・在宅医療のための 食事状況から導く、薬の飲み方ガイド. 2023年. 社会保険研究所.
- 5) 日本消化管学会編：便通異常症診療ガイドライン2023－慢性便秘症. 2023年. 株式会社南江堂.

